

ついに登場。段差止め革命

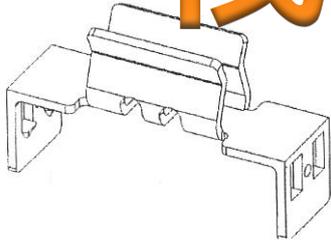
棧木一体

さんぎ いったい

特許第6095729号 登録商標

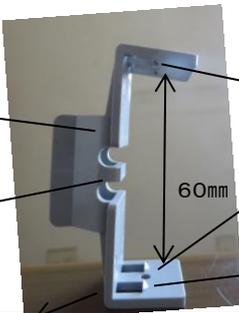
究極の段差止め作業の簡素化

日本製



Q. ☆玄関やベランダの段差を取る仕事はどのようにされてましたか？
A. *ポリバタを数ヶ所設置してその上に棧木を乗せ棧木と近くの鉄筋とは針金でくくりつけていました。

こんな面倒な作業を一発解決！！



鉄筋10・13mmを兼用で
はさむガイド

10・13mmの鉄筋の溝山が
入り、ズレ落ちない

60mm

面釘穴

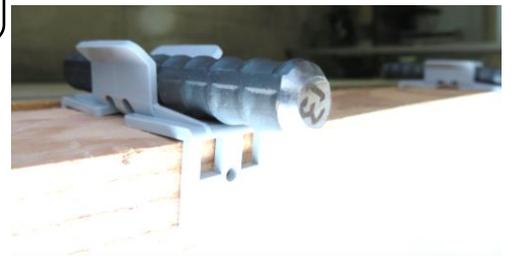
トゲ(返り)が付いていて棧木が
タテ方向にはズレない(棧木がと
れにくい)。
ただし横方向には棧木がスライ
ドし、調整ができる。

傾斜がついているのは鉄筋を入れた際の伸び上がり代を
含む為と、棧木を確実につかむような設計になっている

作業手順 (①、②の順番が逆でもOK)

- ①高さ位置決めした所で鉄筋 (10, 13mm) を入れる
- ②棧木 (60mm) を入れる

たったこれだけで段差止め完成！！



↑
13mm鉄筋+棧木



← 棧木側から見たら棧木が宙に浮いているように見える



建設仮設金物機材一式 製作販売

株式会社 三先

本社・工場・事務所

大阪市港区福崎2丁目1番56号

TEL 06(6571)4410(代) FAX 06(6576)2288(代)